

UAE と日本間のアブダビ経済協議会 (ADJEC) 枠組みで 「Sustainable Energy Workshop」を開催

～ 最先端分野である「AI & Energy」テーマに日 UAE 間の協力を促進 ～

2024 年 11 月 7 日

一般財団法人 中東協力センター

10 月 29 日、「日本アブダビ経済協議会 (ADJEC)」^(注) の枠組みに基づき、中東協力センターとアブダビ経済開発庁 (ADDED) は、分科会活動「サステナブル・エナジー Working Group」事業の一環として、アブダビ国営石油会社 (ADNOC) を含む UAE 訪日団 8 名を迎え、以下のとおり都内でワークショップを開催しました。本ワークショップには日本政府関係者や企業の代表者など約 60 名が参加し、活発な質疑応答と、続くランチ会では積極的なネットワーキングも行われました。さらに、30 日と 31 日には企業視察も行われました。

<ワークショップ概要>

- テーマ：「Synergies for a Sustainable Future: AI & Energy Innovation in Japan & the UAE」
 - 日本と UAE が持続可能な未来の実現を目指し、AI (人工知能) とエネルギー分野でのイノベーションを通じて協力することを目的としました。
 - このテーマが設定された背景には、UAE が産業・先端技術大臣兼 ADNOC CEO である Dr. Sultan Al Jaber 閣下のリーダーシップのもと、国家戦略として AI 分野への戦略的投資を進めていることがあります。牽引役である G42 は 2018 年にアブダビで設立され、AI、IoT、地理空間情報、モビリティ、公衆安全技術ソリューションなどの開発を手掛けており、今回訪日した AIQ は G42 と ADNOC が出資する Oil&Gas 向けの AI ソリューション開発企業です。
- UAE 側参加機関・企業： ADNOC Executive Office、ADNOC Gas、ADNOC OnShore、ADNOC Refining、AIQ、Masdar から 8 名が、また ADNOC Japan より 2 名が参加。
日本側参加機関・企業： 経済産業省・資源エネルギー庁、日本エネルギー経済研究所、ADJEC 委員企業 (銀行・商社・Oil&Gas・メーカーなど)、GlobalLogic、日本電気、横河電機、日本ガイシ、Preferred Networks、モンスターラボ、国際協力銀行、朝日新聞社ほか。
- プログラム (10 月 29 日)：
 - 10:00～12:30 ワークショップ (UAE 側・日本企業側講演、keynote speech、質疑応答)
 - 12:30～13:30 ネットワーキングランチ
 - 13:30～16:00 個社面談

ADNOC 側は、AI を活用したエネルギーサプライチェーンの効率化、AI データセンター向けの電力供給確保、ステークホルダーの便益向上の 3 点に大きな関心がありました。

日本企業側からは、AI 用超省エネ半導体、AI によるプラント自動運転、生体・画像認識による人的・治具管理、トラックの自動運転などの技術が紹介され、UAE 側から多くの質問が寄せられました。



訪日団とセンター田村常務理事



ワークショップの様子

(注) 日本アラブ経済協議会 (ADJEC) について

- 2011 年、ADDED と当センターが覚書を締結し、日本企業とアラブ政府関係機関・民間企業との二国間協議会として発足しました。当センターが事務局を務め、現在、日本側からは 23 の企業・団体が参加しています。ADJEC の下で本サステイナブル・エネルギー Working Group を含む 3 つの Working Group が活動しています。
- 年 1 回、UAE と日本で交互に総会を開催しています。次回は 2025 年 5 月、大阪万博期間中の東京で開催を予定しています。

中東協力センターは、引き続き ADDED や ADNOC をはじめとする UAE 政府関係機関と協力し、日本企業の UAE 進出および協働活動を支援してまいります。

###